

令和6年度 障害のある人の就労支援スキルアップセミナー・企業等との意見交換会 実施要領

1 目的等

働くことは、生計を維持するだけでなく、社会の一員としての役割を果たしたり、自己実現をはかるという意味で、社会参加の基本ともいえます。

障害のある人が、希望する職に就き、適正な賃金を得ることは、自立生活の第一歩となることから、就職への準備期から求職、さらには職場定着まで一人ひとりの適性或障害の状態に合わせた支援をさらに充実させることが必要です。また、一般就労が困難であっても、生産活動に従事することや仲間とともに地域社会の中で集い、活動することは、障害のある人の社会参加や社会への寄与、自己実現の点からも重要です。

本セミナーでは、障害のある人の就労支援を強化するため、就労支援事業所従事者等を対象に、サービスの質の向上や経営基盤の強化及び安定化を図り、支援スキルの向上や商品開発、工賃アップ、営業力強化に向けた新たな取組みや既存事業の見直しにつながる機会を提供し、障害のある人への就労支援スキルの向上に資することを目的とします。

また、意見交換会では、グループに分かれて就労事業所と企業等が相互に情報交換を行い、障害のある人の就労機会を増やすなど、地域共生社会の実現に向けた意見等を交わします。

2 日 時 令和7年2月26日(水) 13:30~16:35
※受付開始 13:10~

3 場 所 石川県地場産業振興センター 本館 大ホール
(金沢市鞍月2丁目1番地 TEL 076-268-2010)

4 対象者 市内の就労支援事業所(就労移行、就労継続A・B型、就労定着) 従事者等
50名
企業の担当者(人事・営業・商品開発担当 等) 20名
特別支援学校、盲・ろう学校 等
※1事業所・社・団体につき1名まで

5 主 催 金沢市、金沢市障害者自立支援協議会

6 注意事項 ・定員に達し次第、申込受付を終了いたします。お申込みいただいた方には、後日、名簿(事務局でグループ分けしたもの)等を送付いたします。
・参加者の方には「事前シート」を作成していただきます。(提出締切 1/31)

7 内 容 テーマ 「金沢で、ともに働く」

～ 地域連携と障害のある人とのかかわり ～

- ① 主催者あいさつ (13:30～13:35)
- ② 趣旨説明、金沢市の就労支援の取組み (13:35～13:50)
- ③ 就労支援事業所における支援事例 (13:50～14:35)

就労支援事業所が支援ケースを発表

ウェルビー金沢	就労移行	柴山 こまき 氏
ヴィストジョブズ金沢入江	就労継続 A 型	中島 実優 氏
ぽれぽれ工房山の家	就労継続 B 型	菊 義典 氏

- ④ 自社における障害者雇用の課題 (14:35～14:50)
障害を持った方の雇用に向けて企業が期待すること不安なこと 等
株式会社シコウ 代表取締役 藤井 敬士 氏

～ 休憩 10 分 ～

- ⑤ 意見交換会 (15:00～16:15)

- ・参加企業による自社紹介 (全参加企業から一言ずつ)
- ・グループワーク (グループごとに意見交換)

就労支援事業所から：各事業所での活動実績、今後に向けたPR 等
企業から：求める人材、障害分野との連携 (発注等) の希望内容 等

自立支援協議会就労専門部会のファシリテーターが各グループに参加し進行

※事業所と企業のそれぞれの取組・希望をつなぐ場づくり

- ⑥ グループ発表 (16:15～16:35)
- ⑦ 閉会

8 参加費 無料

【参考】

石川県中小企業家同友会

- ・石川県内には6支部があり、地域ごとに構成。金沢エリアには、金沢駅西支部、金沢中央支部、金沢城南支部がある。
- ・同会の常設委員会・部会の一つに「障害者問題委員会」があり、企業として障害者に関わる課題の解決策等を検討している。